

地震

瑞穂市において、大きな影響や被害が予想される地震は、駿河湾沖を震源とする東海地震、熊野灘沖を震源とする東南海地震、これらの地震の同時発生による複合型地震、及び関ヶ原-養老断層系の活断層による内陸型地震などです。これらのほか、本市で起きる大地震は、「ない」と決して断言できませんが、今予想できる地震の中で、発生した場合に一番大きな被害があると考えられているのは、関ヶ原-養老断層系の内陸型地震です。そこで、瑞穂市ハザードマップでは、この内陸型地震が発生した場合に、どれくらいの揺れが生じるのか（「地域の揺れやすさマップ」にて表示）、そしてその揺れが生じたときに、市内にある建物の倒壊がどれくらい起きるのか（「地域の危険度マップ」にて表示）を予測し、皆様にお示しするものです。

なお、現在岐阜県では、東海地震・東南海地震・南海地震の3連動型地震の被害想定を行っており、その結果によってはこれより強い揺れが発生する可能性があります。その場合は新たなハザードマップを作成する予定です。

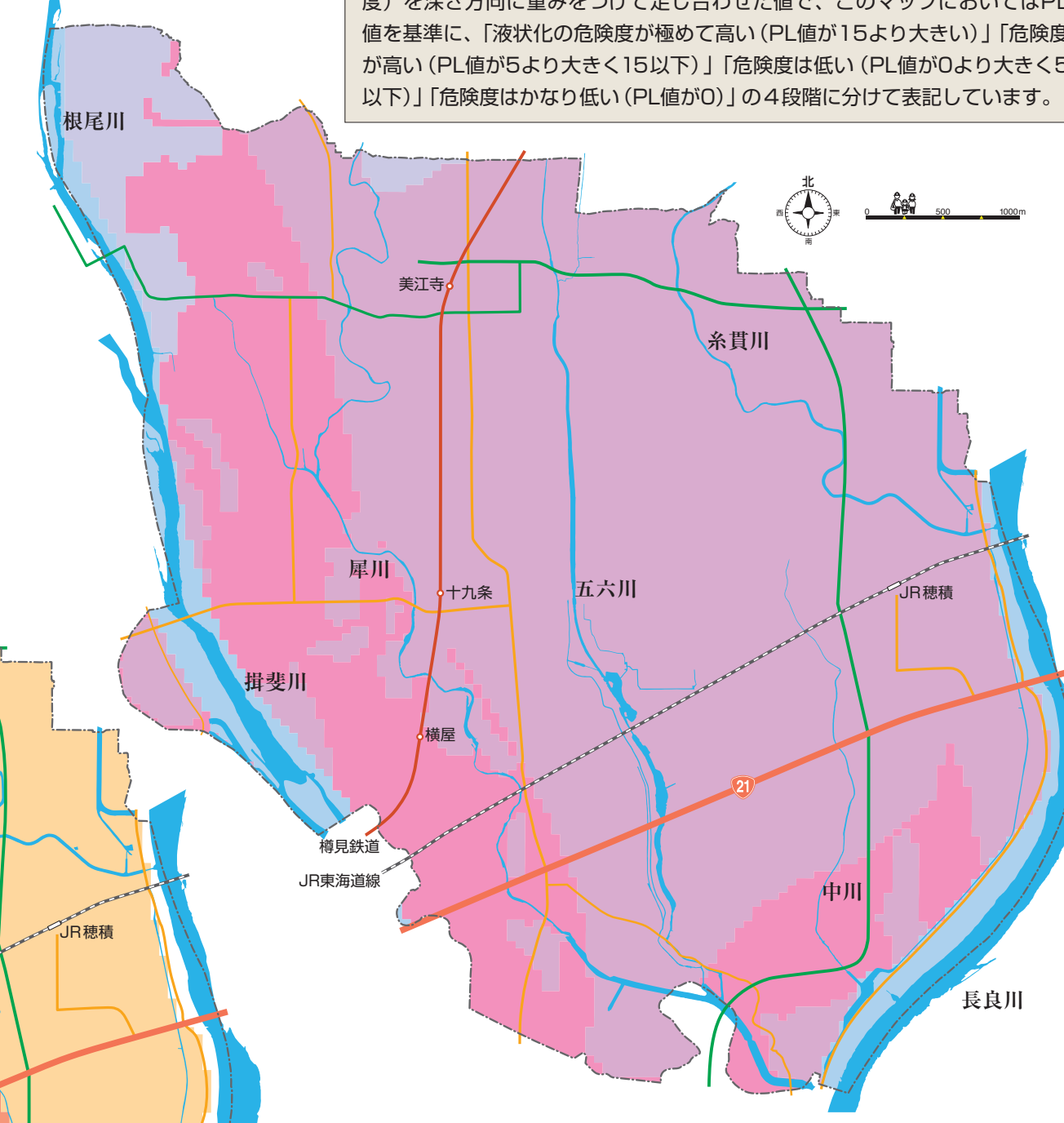
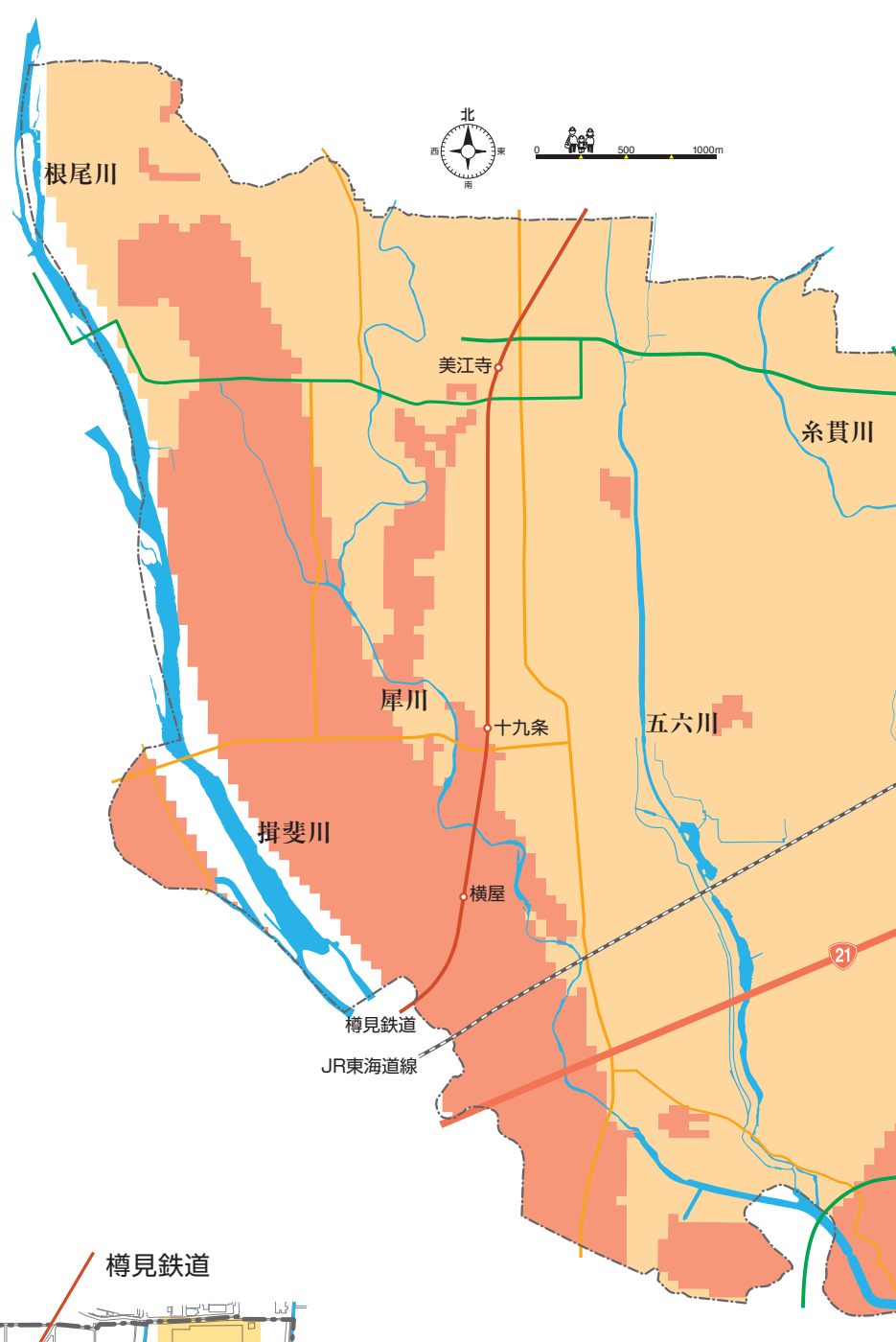
Shelter	Local de refugio	※民間協定施設
校区	避難所 (開設予定施設)	所在地
生津	1 生津小学校校舎・体育館	馬場上町2-108
鉢巻	2 穂積北中学校校舎・体育館	本田2000
本田	3 本田小学校校舎・体育館	本田938
	4 本田コミュニティセンター	本田977-1
穂積	5 穂積小学校校舎・体育館	穂積452
	6 市民センター	別府1300-3
穂積	7 穂積中学校校舎・体育館	別府1888
牛牧	8 牛牧小学6号館・10周年記念館	穂積1851
牛牧	9 牛牧小学校校舎・体育館	牛牧1523
西	10 西小学校校舎・体育館	厩倉389
中	11 西小学校校舎・体育館	美江寺173
南	12 南小学校校舎・体育館	古橋1660
西	13 南南中学校校舎・体育館	古橋10-1
中	14 南南公民館	富田300-1
南	15 就業改善センター	富田300-1
Secondary evacuation Evacuação secundária		
校区	二次避難所 (福祉避難所等)	所在地
生津	1 本田第一保育所	本田1915
本田	2 ほづみ幼稚園	只越500
	3 本田第二保育所	只越387
穂積	4 サンフラスパ	只越1061
穂積	5 別府保育所	別府140
	6 穂積保育所	穂積966-1
牛牧	7 牛牧第一保育所	牛牧1246-1
	8 牛牧南部コミュニティセンター	牛牧1580-1
牛牧	9 牛牧第二保育所	祖父江170
西	10 西保育・教育センター	厩倉177-1
中	11 中保育・教育センター	美江寺223
南	12 南保育・教育センター	古橋1129-1
西平通	13 老人福祉センター	田之上597

A momentary evacuation area	Um lugar temporário de refugio	
校区	一時避難場所 (一時集合場所)	所在地
生津	1 前畑公園	馬場前町2丁目169
	2 上光公園	馬場上町1丁目141
	3 馬場公園	馬場上町2丁目107
	4 高道公園	馬場小町1丁目122
生津	5 生津ふれあい広場	生津223-1
	6 滝坪公園	生津滝坪町1丁目123
	7 舟内公園	生津外宮町2丁目87
	8 美里池公園	生津外宮町1丁目97
	9 天待公園	生津天王町2丁目70
	10 南流公園	生津天王町2丁目106
本田	11 本田第一保育所屋外遊戯場	本田1915
	12 せらぎ公園	本田2201-15
	13 本田第二保育所屋外遊戯場	只越387
	14 ほづみ幼稚園屋外遊戯場	只越500
穂積	15 別府保育所屋外遊戯場	別府140
	16 穂積テニスコート	穂積8-1
	17 穂積グラウンド	穂積452-1
	18 穂積第2グラウンド	穂積607-1
	19 穂積一色公園	穂積680
	20 穂積保育所屋外遊戯場	穂積966-1
	21 穂積化成グラウンド	別府2352-1
牛牧	22 牛牧田公園	牛牧1293-99
	23 別府保育所	牛牧1246-1
	24 牛牧第一保育所屋外遊戯場	牛牧1580-1
	25 牛牧南部コミュニティセンター駐車場	牛牧1580-1
	26 牛牧第二保育所屋外遊戯場	祖父江170
	27 祖父江公園	祖父江1143-5
	28 十九条	十九条37-1
	29 PLANT6 穂積店 駐車場・トイレ	厩倉15-38
西	30 西保育・教育センター	厩倉177-1
	31 西ふれあい広場	厩倉175
中	32 中保育・教育センター屋外遊戯場	美江寺223
	33 中ふれあい広場	美江寺276
南	34 南保育・教育センター屋外遊戯場	古橋1129-1
	35 南ふれあい広場	古橋1466
	36 南南テニスコート	古橋26-1

Regional evacuation	Evacuação regional	
校区	広域避難場所	所在地
生津	11 生津小学校グラウンド	馬場上町2丁目108
	12 穂積北中学校校舎南球技場	本田2000
本田	17 本田小学校グラウンド	本田938
	18 穂積北中学校校舎南球技場	本田2000
穂積	23 穂積小学校グラウンド	穂積452
	24 穂積中学校グラウンド	別府1888
	25 朝日大学グラウンド	穂積1896-1
牛牧	36 牛牧小学校グラウンド	牛牧1523
	37 穂積中学校グラウンド	別府1888
	38 朝日大学グラウンド	穂積1896-1
西	41 西小学校グラウンド	厩倉389
	42 南南中学校グラウンド	古橋10-1
	43 南南グラウンド	富田300-2
	44 南南中学校グラウンド	美江寺173
	45 南南中学校グラウンド	古橋10-1
	46 南南中学校グラウンド	富田300-2
南	47 南小学校グラウンド	古橋1660
	48 南南中学校グラウンド	古橋10-1
	49 南南グラウンド	富田300-2

地域の揺れやすさマップ (予想震度) Shaking Susceptibility Map Mapa de Suscetibilidade a Tremor

この「地域の揺れやすさマップ」は、瑞穂市で予想される地震の中で一番大きな影響があると予想される関ヶ原-養老断層系による内陸型地震が発生した場合の、市内での予想震度の分布を50mのメッシュごとにあらわしたものです。震度の算出にあたっては、震源断層からの距離、地域の地盤の状況を考慮して算出していますが、地震の規模や震源からの距離が同じであっても、地盤の違いによって揺れは異なります。このマップにおいては、想定した地震の震源が市の西方にあることから、比較的市の西側部分の揺れが強めに表示されています。



震度階凡例

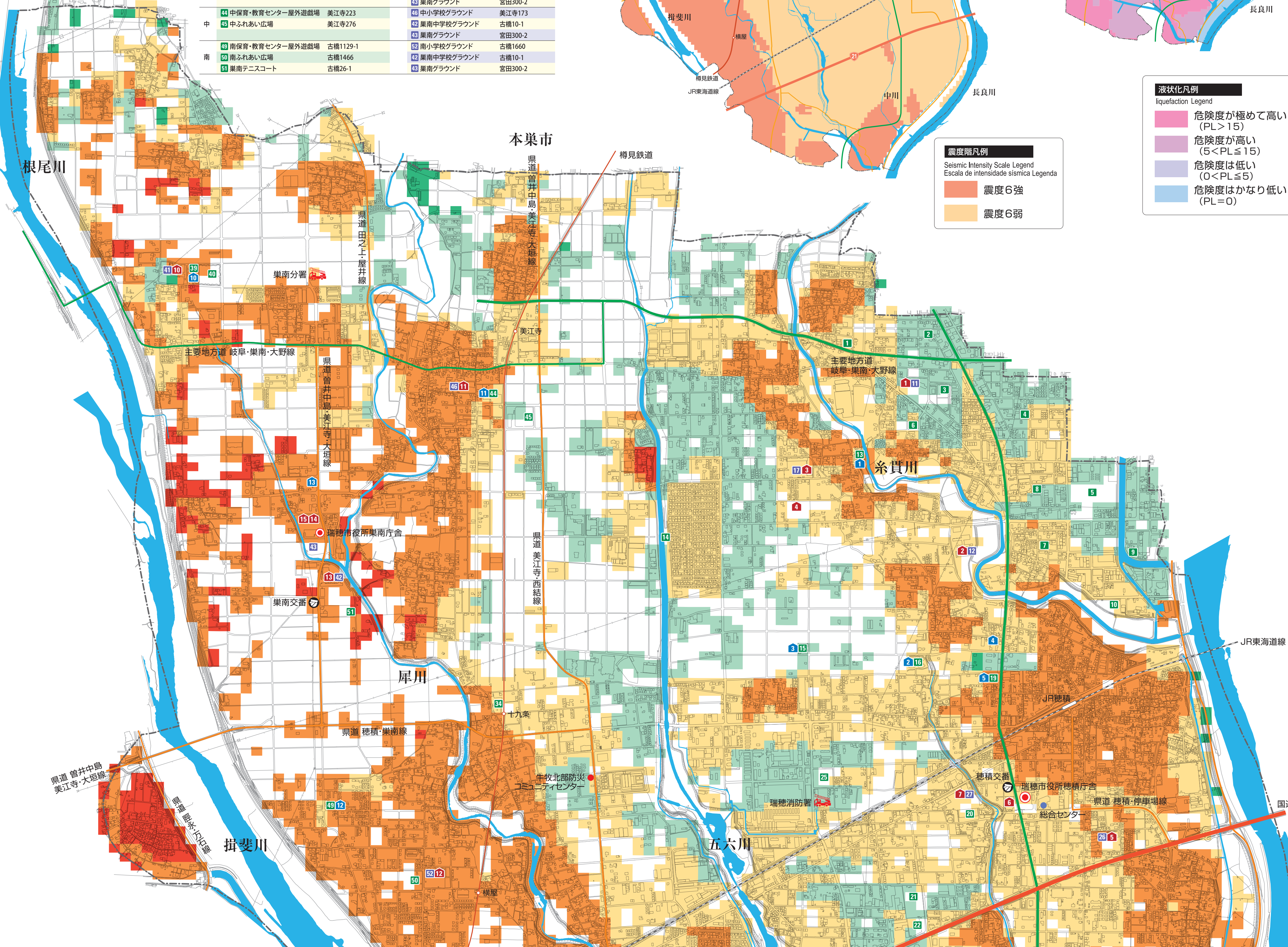
Seismic Intensity Scale Legend
Escala de intensidade sísmica Legenda

- 震度6強
- 震度6弱

液状化凡例

liquefaction Legend

- 危険度が極めて高い (PL > 15)
- 危険度が高い (5 < PL ≤ 15)
- 危険度は低い (0 < PL ≤ 5)
- 危険度はかなり低い (PL = 0)



地域の危険度マップ Hazard Map Mapa de Grau de Perigo (em caso de terremoto)

全壊率危険度凡例

Degree of Hazard by Complete Collapse
Grau de Perigo por Destruição Total

- 危険度10%以上
- 危険度4~10%
- 危険度2~4%
- 危険度1~2%
- 危険度1%未満

防災関係施設

Disaster Prevention Facilities
Instalações Relativas à Prevenção de Calamidades

- 避難所: 災害で自宅が被害にあった者又は現在被害を受ける恐れのある者を一時的に保護するため市が開設し、宿泊や給食等の生活機能を確保する施設。
- 二次避難所 (福祉避難所等): 避難所だけでは対応できない規模の災害の場合や、優先的に災害被害者を保護する必要がある場合に追加的に開設している施設等。
- 一時避難場所 (一時集合場所): A momentary evacuation area Um lugar temporário de refugio
- 広域避難場所 (Regional evacuation Evacuação regional)
- 市役所: City hall Prefeitura Municipal
- 消防署: Fire Station Corpo-de-bombeiros
- 交番: Police Box Posto policial
- 総合センター (デイサービスセンター除く): 物資の受入保管場所、ボランティアセンターとして使用します。
- 牛牧北部防災コミュニティセンター: 水防センターは防災施設として使用するほか、一部避難所として利用します。

「地域の危険度マップ」は地震の揺れ及び液状化によって発生する建物被害の分布を表したものです。具体的には、「地域の揺れやすさマップ」で示した強さの揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を「全壊率」として表しています。この「全壊率」は、市内の50mメッシュごとに分割した地域の中で、全壊すると予想される建物とだけあかを示し、全壊率の数値が高くなるほど地域の建物に被害が及ぶ被害が大きくなります。

建物の倒壊の危険性は、家屋の建築年(特に昭和56年以前のもの)、構造、その他建築の状況によって左右されるもので、自宅の場所の揺れや被害が大きい場合は、家具の固定、住宅の耐震診断や耐震補強などの対策を優先的に行動など、日頃の地震への備えを行いまう。